

いふ不劣なる野次を起し更に散會後に行き本部に及ぶ
が街頭に集合して其暗に策し杉浦春日、両君の如きは
此を敗れ難を辨れし使喉し賛成とてと連呼し喧嘩を極めたる

■我等の決心

現下の日本の労働運動の大勢は多量多難を極め同志
よく協力して之に當ると雖高力の微弱を嘆ずるの無
等は合同主義を口にするにも拘はらず其行動は矛盾種
着非科學的なる其理論醜悪なる其明党此態度不協なる
權力競争の爲めに未だ充分なる発展を見ざる日本の労働
運動をして及つて絶へざる是はしき内紛と混同しに
陥らしむる禍根をへくり来つたのである。我等は之を
切らざる憂慮しつゝあつたのであるが尚組合内部の協

力と熱望するの餘り彼等の反省と自覚を期待し陰に自
重今日に至つた。而し策ら奉茲に及んでは断呼として以
一切の禍根を掃蕩するに非ざれば實に日本労働総同盟
迄は全日本の労働運動を危殆に導く一大危機であ
ると断言する。

此處に吾等は既に彼等の運動を排斥し總同盟宣言
の精神を確守して邁進せん事を宣明するものである。

大正十三年

一九二四年十月十七日

日本労働同盟

日本縫工組合
紡織労働組合